

披露宴真打昇進市楽亭三遊

三遊亭楽市さん真打昇進



当会の会員で当会の各種イベントで一席演じたり、座談会等の司会で当会の活動を支援してくださっている三遊亭楽市さんが遂に真打昇進を果たし、さる8月28日（火）錦糸町の東武ホテルレバント東京において披露されました。

披露宴は、まず下町らしく江戸情緒たっぷりの獅子舞の踊りと賑やかなお囃子で始まり

師匠六代目円楽（前の楽太郎）の挨拶に始まり、円楽一門のお歴々、ごひいき筋、兄弟子達の冷やかしゃ賑やかな掛け声が飛び交う中、司会の漫才師コンビが着席と静粛を求め。

「ここからは、結婚披露宴に切り替える」のだという。なんでも新婦の亜希子さんとは、

9年前に飛行機の中で隣り合わせ、風邪気味の主婦にティッシュを差し出したことから付き合いが始まったが、

栃木県で大きな病院を経営するお父さんから、「絶対に許さん」と反対され続け、皆さんにも

隠していたが、2年前に麻美子ちゃんという可愛い子どもができたのを機会によくやく面会が

かない、「許された」ようなので、本日、ここに皆さんにお披露目できるように

なったということです。

結婚披露宴のほうも型破り。まず、新婦のお父さんが両家を代表して挨拶にたち、啾家顔負けのユーモアあふれる裏話を開陳され「要するに無口な楽市君では期待できない。むしろ自分が円楽一門に弟子入りしたいくらい。」とのことでした。その後、洒落の効いた挨拶が続いた後、司会の打ち切り宣言「ここで新郎新婦を代表して亜希子さんにご挨拶願います」。亜希子さんは、臆することなく堂々のご挨拶。「無口な楽市君」は、舞台がもう一度昇進披露宴に変わるまで無口のままでした。

楽市さんの行事予定は次のとおり。県人会に属する芸人は、彼ぐらい。みんなで応援してあげましょう

彼曰く「10月1日になったら急に多弁、なめらかになります。」

《三遊亭楽市真打昇進行事日程》

平成24年9月24日

前夜祭 深川江戸資料館

平成24年10月1日

真打昇進

平成24年10月1日～10日

永谷両国寄席 お江戸両国亭

（文責・神谷拓雄）